

## 平成28年度 学校評価の結果

桐生市立天沼小学校

### 1 天沼小学校の28年度の取組

天沼小学校では、学校教育目標の達成を目指し、様々な取組を行ってきました。主な取組は以下の通りです。

＜学校教育目標＞

心豊かに たくましく 学び深める 児童を育成する。

学校と家庭の一層の連携を図って『天沼小みんなの願い』の実現を目指す

- 1 いじめのない、みんな仲良しの学校にする。
- 2 みんなが健康で、安全な学校にする。
- 3 みんなが元気にあいさつできる学校にする。
- 4 みんなが一生懸命勉強する学校にする。
- 5 みんなが一緒に活動したり、遊んだりする楽しい学校にする。

＜主な取組＞

#### I 保護者との連携

- 「〇〇だより」などのペーパーの他、Web ページやゆれあいメール等、伝える内容等によって適切な方法で連絡を行い、連携を図る。
- 保護者からの相談を受ける態勢を整え、相談に応じるようにする。

#### II 確かな学力の育成

- 朝学習の時間の工夫。  
基礎基本を定着させる時間、発展的な問題に挑戦する時間を確保し、取り組ませる。
- 「国語コンテスト」「算数コンテスト」の実施。  
コンテストに向けて、集中的に漢字練習、計算練習等に繰り返し取り組ませる。
- 家庭学習の充実と習慣化。  
家庭学習の手引きとチェック表の活用により家庭と連携を図って学習習慣の定着を図る。
- 校内研修による授業の改善。  
「学び合う授業」「思考をつなぎ、深める授業」の工夫改善により、学力向上を目指す。

#### III 豊かな心の育成

- 「天沼小よい子のルール」の共通理解と徹底。
  - ・あいさつをする。 ・名前を呼ばれたら、返事をする。
  - ・きちんとした言葉づかいをする。 ・人が話しているときは静かに聞く。
- 異学年交流活動（たてわり活動）の充実。
- 人権週間における人権意識高揚の取組。
- 児童会によるあいさつ運動等の実施。
- 児童によるいじめ防止活動。

#### IV 基本的生活習慣と健康・体力

- 体育的行事を核とした計画的な体力づくりの指導。長縄大会の開催。
- 食事や睡眠時間等の生活環境調査の実施。調査結果を家庭に配付するなど、情報提供及び啓発を行う。アウトメディアの呼びかけをする。
- 「学校保健委員会」の開催と保健活動の充実。

- 手洗いやうがい、歯磨きを励行するとともに、休み時間等は積極的に外で遊ぶことを勧める。

## V 安全確保

- 実際の事例を想定した各種避難訓練の実施。
- 災害時、緊急時の登下校の手引きの作成。
- 「子ども安全協力の家」への調査、依頼等。
- 地域の方や保護者の方及び警察等関係機関と連携し、交通安全や不審者対策に努める。

## 2 評価の結果

上記の I～V のことについて、取組状況は十分であったか、子どもたちが望ましい姿に変容したかを、観点を設定して保護者、児童、教員にアンケートを行い、27年度と比較しました。

### (1) アンケート調査の結果

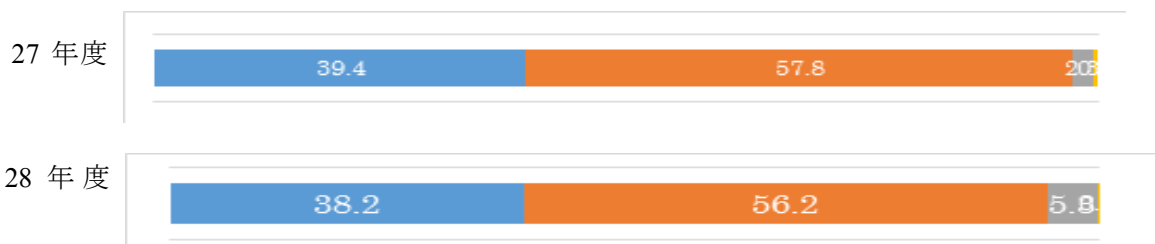
グラフの見方

よくあてはまる(青)	あてはまる(橙)	あてはまらない(グレー)	全くあてはまらない(黄)
------------	----------	--------------	--------------

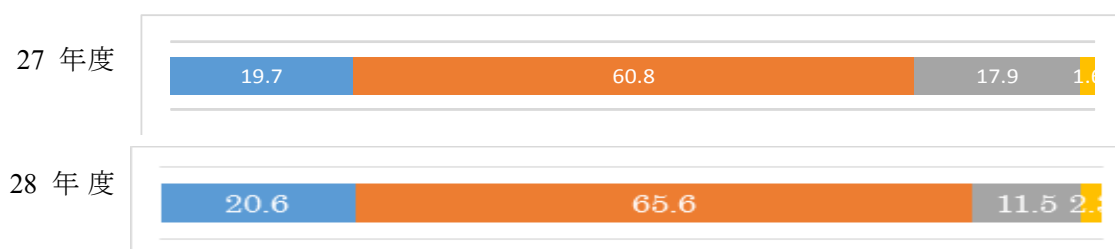
上段・・・27年度      下段・・・28年度

## 項目Ⅰ 保護者との連携

- 1 学校は、子どもの様子を適切に伝え、保護者と連携して指導にあたっている。(保護者)

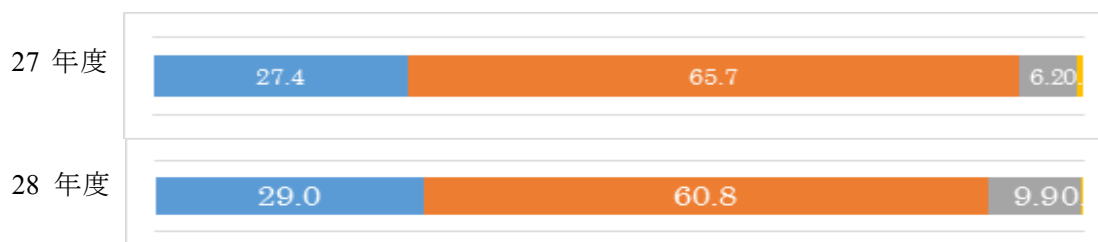


- 2 学校は、相談しやすく、相談に応じている。(保護者)



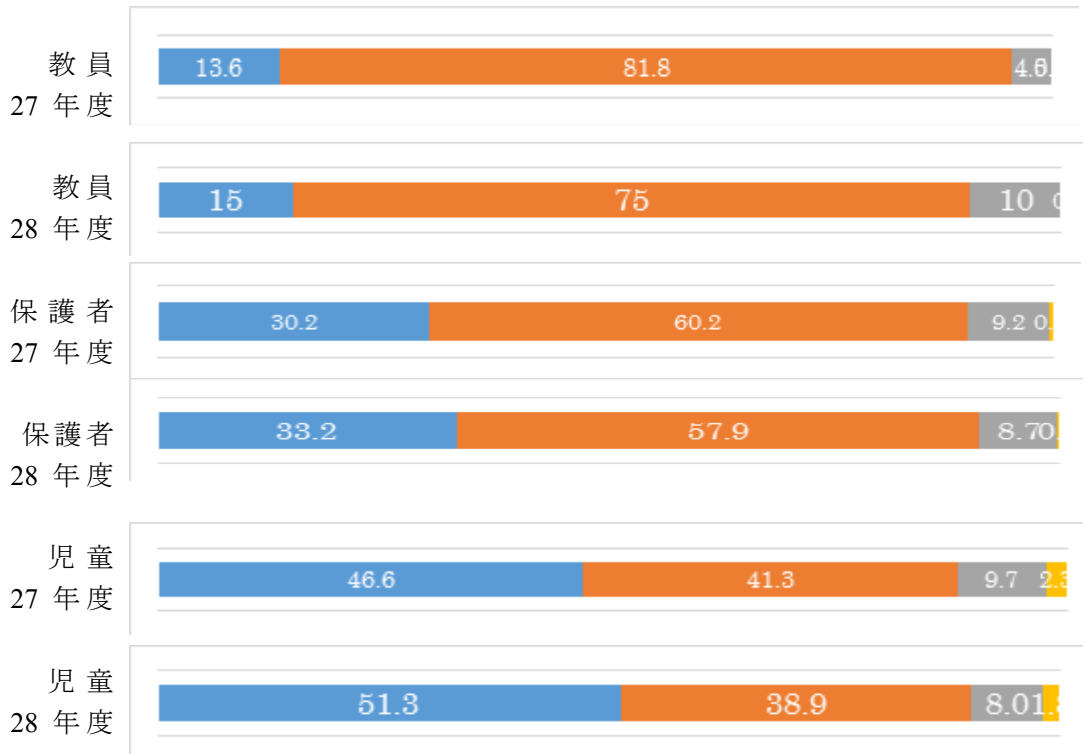
## 項目Ⅱ 「確かな学力」の育成

- 3 学校は授業の工夫や様々な取組を行い、確かな学力を身に付けさせている。(保護者)

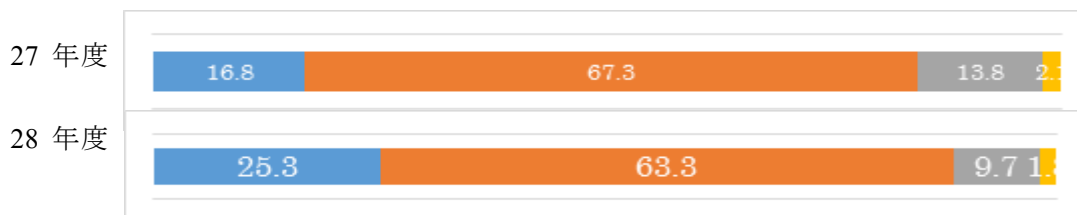




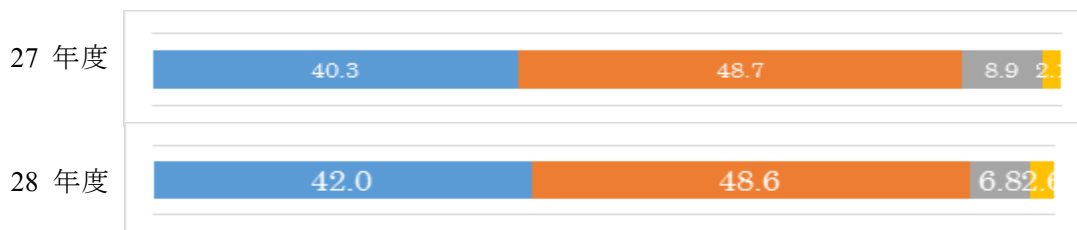
6 児童は、相手の立場や気持ちを考えて、友だちと関わっている。



7 学校は、温かな人間関係づくりや規範意識の育成に努め、いじめのない学校づくりをしている。(保護者)

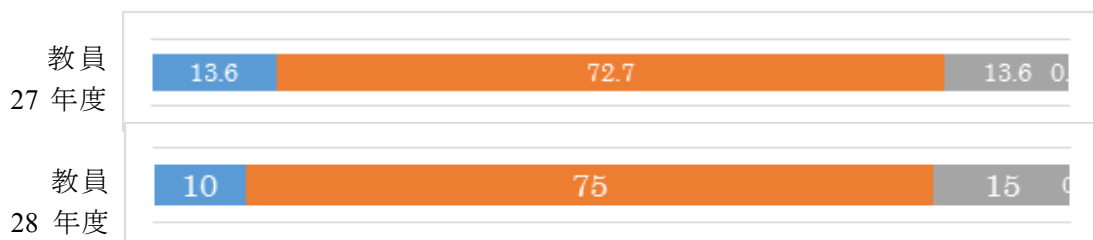


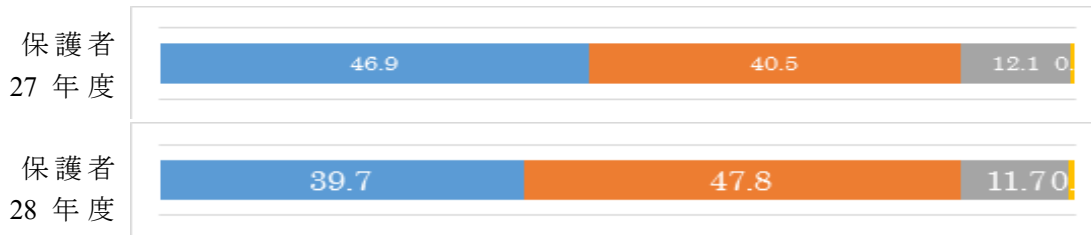
「天沼小のよい子の一日」や「よい子のルール」を守って生活している。(児童)



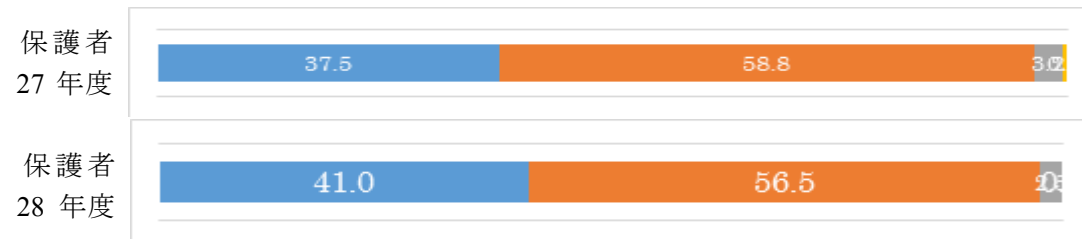
項目Ⅳ 基本的な生活習慣と健康・体力づくり

8 児童は、食事や睡眠など規則正しい生活習慣が身に付いている。

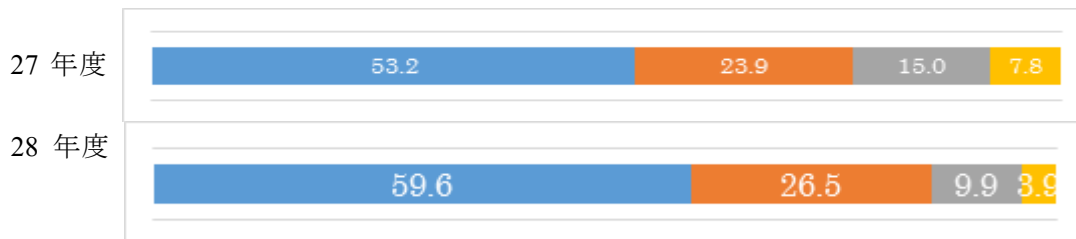




9 学校は、保健指導や体育の授業や行事等を通して、児童の健康づくりや体力づくりに、積極的に取り組んでいる。(保護者)

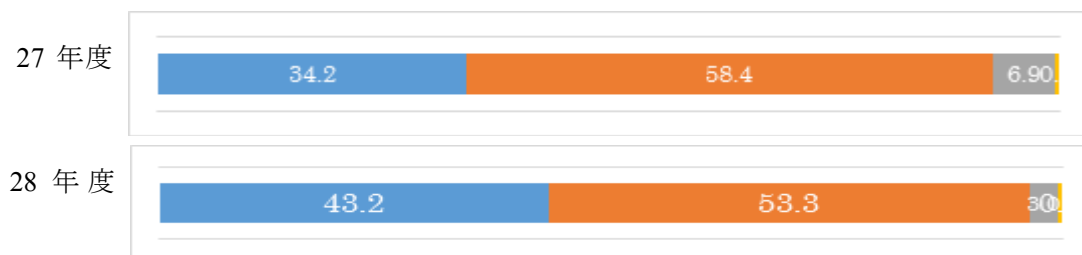


運動や外遊びを積極的にしている。(児童)

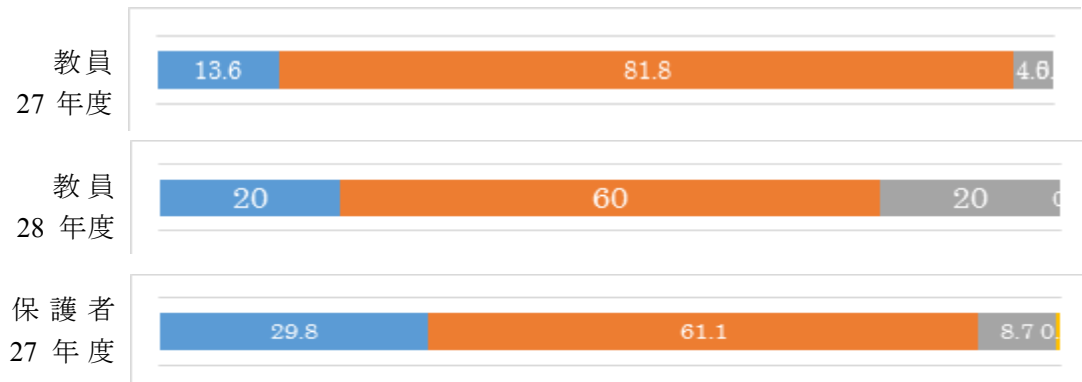


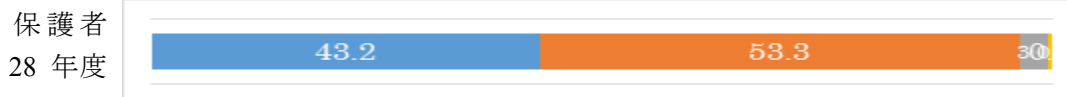
項目 V 安全確保

10 学校では、授業中その他の時間の事故の未然防止や施設の安全、災害対応の対策が十分にされている。(保護者)



11 児童は、学校内外の事故防止や安全な登下校など安全を意識して、行動している。





災害時対応の手引きを参考にしている。(保護者)



(2) アンケート結果の分析 ◎継続したいよいところ ●改善努力したいところ

I 保護者との連携

◎学校から家庭に学校、学級だよりやふれあいメールなどで必要な連絡や子どもの様子が伝えられていると考えます。保護者及び児童との相談は、スクールカウンセラーや教育相談員によって随時応じる態勢を整えており、教育相談の件数が増えています。

●家庭と学校が連携した指導という点では不十分な面もあります。子どもの安全確保やよりよい成長のために大変重要なことですので、今後も、家庭との連絡や子どもの様子を適宜伝え、家庭との連携を図っていききたいと思います。

II 「確かな学力」の育成

◎学校での授業の工夫や学力向上のための取組について、理解をいただいています。子どもによる、「授業は分かりやすい」という評価は教員にとってなによりの励みになります。今後も、子どもたちに分かりやすく、そして学力向上に資する取組を行います。家庭学習の充実と習慣化は、28年度の本校の重点です。家庭でも支援していただいていることがわかります。80%の子どもたちが、宿題と自主学習に取り組んでいることがわかります。

●今後も、家庭学習が習慣化するように、学校と家庭で連携協力をしていききたいと思います。

III 「豊かな心」の育成

◎進んで挨拶をする、身の周りの整理をするについては、教員、保護者の評価が年々よくなっています。相手の立場や気持ちを考えて行動するについては、学校での指導と保護者の協力によって、教員、保護者、児童ともよくなっています。いじめのない学校づくりについては、保護者の「よくできている」の評価が大幅に伸びました。いじめ防止活動によるものと考えます。

●よりよい人間関係づくりができることは、これから生きるために大切な力になります。いじめのない学校づくりと合わせて、力を入れていききたいと思います。

IV 基本的生活習慣と健康・体力づくり

◎児童の健康・体力づくりにかかわる学校の取組について、よい評価となっています。今後も子どもの健康を増進させ、体力向上になるように、保健活動と体育の充実を図っていきます。

●規則正しい生活習慣については、教員も保護者も「よくできている」の割合が減少しています。小学生にとって大切な項目ですので、「早寝・早起き・朝ごはん」の励行、アウトメディアの実践などを、家庭と学校で連携して行いたいものです。

V 安全確保

◎学校の安全対策については、よい評価です。災害時緊急時の手引きを作成し、共通理解したことが要因と思われます。今後も安全安心を目指した改善を進めていきます。安全に対する児童の意識と行動について、28年度は向上が見られます。

●さらなる安全確保のために、自分の身を守る意識を高め、行動することを家庭と学校で連携して指導したいと思います。

